

心が和む庭の イルミネーション

冬を彩るイルミネーション。ここ数年は、商店街や企業だけでなく、家庭の庭に飾られているのを見かけられるようになりました。サンタやトナカイなど、いろいろな形にアレンジして飾っているご家庭の前では、思わず立ち止まって見とれてしまいます。

ガーデニングがブームで、通りに面した塀などにきれいなプランターやコンテナを飾っているお宅が増えています。これは、きつと自宅の周りから始めて、自分の住んでいるまちを花できれいにしたいという住民意識の表れなのかなって、勝手に考えています。

冬になって、庭木にイルミネーションを飾るのも、これに通じるものがあると思います。

イルミネーションは暗くなつてからしか見えませんが、飾っているお宅では、きつと夏も庭をきれいにしているのでしょう。

冬は、花や緑がなくて寂しい季節ですが、イルミネーション一つで季節感を味わうことができ、寒い夜に

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進課へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進課

☎(85)6586

FAX(85)1108

Eメール:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

中央町6-11

心が和みます。

イルミネーションを飾ったご家庭の方、来年もぜひ飾ってくださいね。

(桜木町 主婦)



▲冬の庭を彩るイルミネーション

花と緑がいっぱいのまちを わたしの ガーデニング



『ガーデニング・デザイン』を楽しんでいます

しがみちこ
志賀道子さん
美園町6丁目1-1

新しい年を迎えました。

庭作業が冬休みのこの時期に、今年のガーデニングのデザインを考えてみてはいかがでしょうか。

志賀さんのお宅では、季節ごとの庭のデザインを思い描いてから、ガーデニングを始めます。

「花は、種類によって色や開花の時期などが違います。あらかじめ、それぞれの花が引き立つように配色を考えたり、季節ごとに花が途切れることのないように、開花の時期を考えたりしてから、ガーデニングを始めると楽しいですよ。天候により上手く行かないこともあります。春、夏、秋と思い描いたとおりの庭になると、とてもうれしいものです」と話す志賀さん。雪で白くおおわれた庭に、今年のガーデニングのイメージを膨らませているようです。



あすなろ

はじ あつし
土師 淳さん(28歳)

特別養護老人ホーム『緑風園』勤務
お年寄りの笑顔を見るときが一番やりがいを感じます

